



栃木県立烏山高等学校



所在地 〒321-0621 那須烏山市中央3丁目9-8

電話 0287-83-2075

FAX 0287-83-0145

URL <http://www.tochigi-edu.ed.jp/karasuyama/nc2/>

創立 平成20年

課程 全日制課程

設置学科 普通科

生徒数 442名（男子237名 女子205名）

（令和4年5月1日現在）

利用交通機関 JR烏山駅よりバス5分（最寄り停留所「烏山高校前」より徒歩1分）

I 学校の概要

☆本校のミッション：「グローバル人材の育成」～地域・社会のリーダー、地域・社会に貢献する人材の育成～

1 学校教育目標

- 高い志をもち、自立した人間を育成する。
- 広い視野をもち、心豊かな人間を育成する。
- 深い知性をもち、明日を創る人間を育成する。

2 目指す学校像

- 確かな学力を身に付け、希望する進路を実現する学校
- 部活動・生徒会活動・地域活動などに自主的に取り組み、充実した高校生活を送る学校
- お互いの人格を尊重し合い、感謝の気持ちと思いやりの心をはぐくむ学校



3 募集する生徒像

本校を強く志望する生徒で、本校の教育目標や目指す学校像を理解し、次の(1)から(3)までのいずれかに該当する生徒

- (1) 進路に対する目標をもち、学習に意欲的に取り組む生徒
- (2) 部活動や生徒会活動などの集団活動に意欲的に取り組む生徒
- (3) 地域活動への関心が高く、意欲的かつ継続的に取り組む生徒

4 沿革・環境等

平成20年に旧烏山高校と旧烏山女子高校の両校を統合し、男女共学の栃木県立烏山高校として開校しました。那珂川を眼下に見下ろす丘の上に立地し、緑豊かで自然に恵まれた落ち着いた環境にあります。電子黒板が全校配置の前から各教室に設置されていたこともあり、電子黒板を活用した授業が数多く展開されています。また、学校休業時にも一早くオンライン授業を取り入れるなど学習のサポート体制も充実しています。部活動は、旧烏山女子高校の敷地も含め、充実した施設環境の中で取り組みます。

5 制服



3年生制服



1・2年生制服



夏服上衣は全学年共通のポロシャツです

II 学校、学科、コース、教育課程等の特色

1年生では共通の教育課程で、基礎基本の習得を目指して学習に取り組めます。特に英語と数学では習熟度別・少人数制授業により、個々の能力を伸長できるよう努めます。1クラスは、進路希望等を考慮した学力上位クラスを編成しています。2年生から希望進路に応じて文系と理系に分かれ、難関大学進学から就職まで多様な進路に対応できる力を養成します。また、部活動、地域連携やボランティア活動等にも積極的に取り組んでいます。さらに、生徒の希望進路の実現を目指して「確かな学力の養成」に力を入れています。特色として地域課題解決型キャリア教育「烏山学」に取り組んでおり、1年次には近隣地域の中でその特徴や課題を学び、2年次には他地域の事例や先進的な実践をおこなう地域の事例を学んでいます。3年次には1・2年次に学んだことをまとめ発表するなど、主体的な活動を意識した学習を行っています。

【烏山学の様子】



烏山学（和紙の里）



烏山学（山あげ祭体験）



烏山高校ゆるキャラ

III 進路状況

今春の卒業生の四年制大学合格者数は、国公立大学が11名、私立大学が84名でした。国公立大学では宇都宮大学2名をはじめ、筑波大学や埼玉大学などに合格をするなど、難関大学の合格も目立ちました。また、一般入試だけでなく、総合型選抜での合格者が多く、早いうちから自分が学びたいものをしっかりと研究し、最後まであきらめずに頑張った成果がみられました。就職においては、消防、自衛隊などの保安職や、那須烏山市役所、那珂川町役場の行政職にも採用されました。民間就職でも9月の試験でほぼ決定することができました。

主な進学先（過去3か年）

国公立大学

山形大学、福島大学、茨城大学、筑波大学、宇都宮大学
千葉大学、新潟大学、信州大学、釧路公立大学、秋田県立大学、
会津大学、名桜大学

私立大学

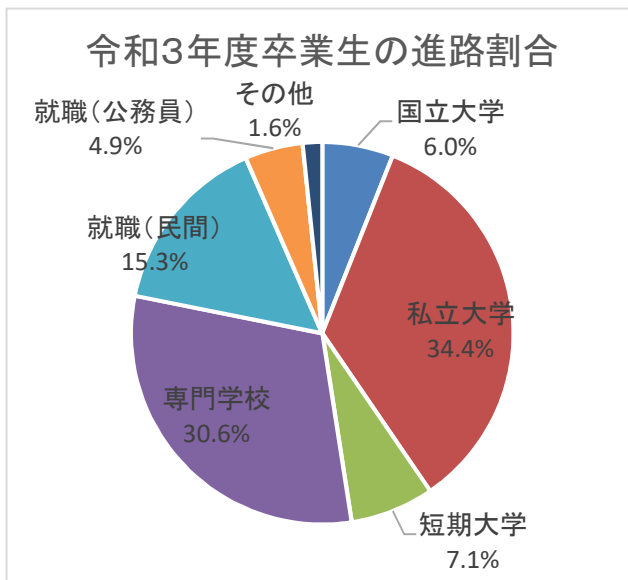
足利大学、国際医療福祉大学、作新学院大学、白鷗大学、宇都宮共和大学、文星芸術大学、獨協大学、文教大学、千葉工業大学、千葉商科大学、工学院大学、駒澤大学、芝浦工業大学、成蹊大学、拓殖大学、中央大学、帝京大学、東海大学、東京電機大学、東京農業大学、東京理科大学、東洋大学、日本大学、日本赤十字看護大学、日本体育大学、明治大学、立教大学、早稲田大学、神奈川大学、同志社大学、立命館大学、近畿大学他

短期大学

宇都宮短期大学、国学院大学栃木短期大学、作新学院大学女子短期大学部、佐野日本大学短期大学、埼玉女子短期大学他

専門学校等

IFC 専門学校、宇都宮アート&スポーツ専門学校、宇都宮歯科衛生士専門学校、宇都宮日建工科専門学校、宇都宮ビジネス電子専門学校、宇都宮メディアアーツ専門学校、大原スポーツ公務員専門学校宇都宮校、大原簿記情報ビジネス医療福祉専門学校宇都宮校、国際医療福祉大学塩谷看護専門学校、TBC専門学校、済生会宇都宮病院看護専門学校、日産栃木自動車大学校、さくら総合専門学校、栃木医療センター附属看護専門学校、栃木介護福祉士専門学校、栃木県農業大学校、栃木美容専門学校、栃木県立衛生福祉大学校、獨協医科大学附属看護専門学校、那須看護専門学校、報徳看護専門学校、マロニエ医療福祉専門学校、関東職業能力開発大学校、栃木県立県央産業技術専門学校他



主な就職先（過去2か年）

アサヒグループ食品株式会社、エリエールプロダクト、栃木住友電工株式会社、東北加工株式会社、株式会社北原産業関東工場、株式会社ヨークベニマル、株式会社リブドゥコーポレーション、株式会社ムロコーポレーション、住友金属鉱山シボレックス株式会社、株式会社吉野工業所 小川第二工場、鳥山信用金庫、社会福祉法人敬愛会、東洋ビューティー株式会社、中村技研株式会社、那須南農業協同組合、ニチイ学館、日本梱包運輸倉庫株式会社、増山貨物自動車株式会社、宮島醤油株式会社、向島流通サービス株式会社、矢崎部品株式会社栃木工場、特別養護老人ホームこぶしの丘、那須烏山市役所、那珂川町役場、塩谷広域行政組合消防本部、栃木県庁、栃木県警察、栃木県立学校職員（実習助手）、自衛官

IV 特別活動の状況

1 主な学校行事

鳥翔祭（学校祭）、カラリンピック（体育祭）、マラソン大会、芸術鑑賞会等



鳥翔祭（3年前のものです）

カラリンピック（体育祭）

2 部活動

運動部	野球、サッカー、陸上競技、女子バレーボール、テニス、バスケットボール、卓球、弓道、柔道、アーチェリー
文化部	吹奏楽、演劇、茶華道、美術・書道、郷土芸能
同好会	ボランティア・まちづくり研究

3 主な部活動実績（令和3年度）

野球部	第74回春季栃木県高等学校野球大会 ベスト16
サッカー部	第64回関東高校サッカー大会県予選ベスト16
陸上競技部	第94回関東陸上競技選手権大会 男子3000mSC 出場 第94回関東陸上競技選手権大会 女子10000m 出場
テニス部（男子）	栃木県高等学校体育連盟新人テニス大会 団体戦 ベスト8
アーチェリー部	第42回関東高等学校アーチェリー選手権大会 栃木県予選 男子個人1位 2位 女子個人1位 第42回関東高等学校アーチェリー選手権大会 男子個人第5位 男子団体第5位 第54回全国高等学校アーチェリー大会 男子個人・団体出場
柔道部	県新人 団体(5人戦) 5位
吹奏楽部	第63回栃木県吹奏楽コンクール 銀賞
まちづくり・ボランティア	第26回全国報徳サミット掛川市大会 那須烏山市長と共にオンライン参加



4 地域に根ざした特色ある活動

- ・郷土芸能部 …山あげ祭のお囃子等の伝統芸能について、地域指導者の指導を受けて伝承活動に取り組んでいます。
- ・まちづくり・ボランティアサークル…地域を元気にするため、高校生が大学と連携して観光や産業面でまちづくりに取り組んでいます。また、高校生による地域貢献について考え、地域の期待に応えようと自発的・積極的にボランティアに取り組んでいます。



まちづくり・ボランティアサークル



郷土芸能部

V 特色選抜について

1 定員の割合

普通科 30%程度

2 出願するための資格要件

中学校における学習成績が良好で、基本的な生活習慣が身に付いており、次の(1)から(3)までのいずれかに該当する者

- (1) 学習成績が優れ、大学などへの進学を希望し、本校入学後も意欲的に学習に取り組むことができる者
- (2) 部活動や生徒会活動などに熱心に取り組み、本校入学後もこれらの活動を継続することができる者
- (3) ボランティア活動、地域の行事、伝統芸能伝承などの地域活動について、顕著な実績を有し、本校入学後もこれらの活動に積極的かつ継続的に取り組むことができる者

3 選抜の方法

選抜方法	内 容
面 接	個人面接 時間10分程度
作 文	時間40分 字数500～600字

4 その他、特記事項

なし

5 選抜の手順等

【資料の取扱い】

- 1 志願理由書は、調査書とともに、資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。
- 2 調査書は、「各教科の学習の記録」（第1学年～第3学年）の評定（選択教科を除く）を合計する。（135点満点）
- 3 調査書の点数化されていない部分における資格要件に該当する項目について、評価を行う。
- 4 面接及び作文は、段階評価を行う。

【選抜の手順】

次の各段階に該当する受検者について、調査書の点数化されない部分の内容を考慮して総合的に選抜する。

第1次審議

【資料の取扱い】の2で点数化した部分の合計点数の順位が、特色選抜の募集定員の80%以内にある者（ただし、定員に満たない場合は受検者の80%以内にある者）で、面接・作文の評価においてともに優秀または良好であり、資格要件に該当する事項が顕著であると認められた者を合格内定とする。

第2次審議

第1次審議において合格内定となった者を除いた受検者のうち、【資料の取扱い】の2で点数化した部分の合計点数の順位が、特色選抜の募集定員の100%以内にある者（ただし、定員に満たない場合は全ての受検者）で、面接・作文の評価においてともに適性があり、特に資格要件(2)または(3)に該当する事項が顕著であると認められた者を合格内定とする。

第3次審議

第1次審議及び第2次審議において合格内定となった者を除いた全ての受検者について、全ての検査結果を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。